

ります。 認知症の予防方法や町の取り組みについて紹 増加する認知症とはどういったものか、 介します。 人が認知症を原因の一つとしています。 たに介護が必要となった方のうちの4 介護が必要となる原因の一つに認知症があ 開成町では平成19~21年度の間に新 人 に 1 また、 年々

認知 安心 になっても て暮らせるまちづく 続いて多いのが、

脳梗塞、脳出血など 栄養や酸

間保険健康課

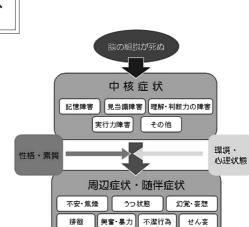
認知症とは

のために、

もスムーズに運ばなくなります。ければ、精神活動も身体活動令塔です。脳がうまく働かな 憶や判断力などにさまざまな が悪くなったりしたために記 で脳の細胞が壊れたり、働き 動をコント 認知症とは、何らかの原因 *トロールしている司私たちのあらゆる活

マー病などがこのばれる病気です。 されて うち、 の神経細胞がゆっくりと破壊 ることを指します 認知症を引き起こす 病などがこの「変性疾患」 もっとも多いのは、 いく「変性疾患」と呼 アルツハ 病気の 脳

> 脳血管性認知症です。のネットワークが壊のネットワークが壊 り、脳の神経細胞が素が行き渡らなくな 脳の神経細胞が



認知症の主な症状

中核症状

記憶障害

およそ6か月以上継続してい うえで支障が出ている状態が 障害が起き、

日常生活を送る

引き起こる「周辺症状」があ れるわけではなく個人差があ ります。周辺症状は必ず見ら や身体状況などが原因として が壊れることによって起こる 「中核症状」と、環境の変化 認知症の症状には脳の細胞

せない

- さっき聞いたことが思い出
- 覚えていたはず 動を忘れる の自分の行

見当識障害

時間・季節・場所などが

認知症の予防

理解・判断力の障害

道順などがわからなくなる

からなくなる

考えるスピードが遅くなる

つもと違うことで混乱し

最近になってアルツハイマができると言われています。 の症状や進行を遅らせること 病の発症を抑えるのに有効 をつけることで、ある程度認知症は毎日の生活習慣に ある程度

有酸素運動をす る

な方法として

実行力障害

やすくなる

段取りや計画をたてること

文章を読む

家電や自動販売機などが使

いこなせない

ができない

- ・知的なゲー ムをする る
- きま であることが明らかになってなどで、これらの方法が有効 人と接する機会を多く持つ

病気が挙げられます。 い原因として次の生活習慣や 脳梗塞、 脳出血になりや

• 運動不足

合でも、

その原因やタイプに

認知症の症状がみられる場

早期発見・早期治療

よってその後の生活上の注意

肥満

食塩の摂取

• 飲酒

・喫煙

療を始めることで進行を遅ら

せることができたり、

症状が

その見極めのために医師の診 点や治療方法も変わります。

断が必要です。また、早く治

- ●高血圧
- 高脂血症

改善したりすることもありま

- 心疾患 など

また、

- ・糖尿病
- 気になることがあれば早め することにもつながります 介護者の負担を軽く

から予防に取り組むことが大防につながります。若いうちることで脳血管性認知症の予これらに気をつけて生活す

かかりつけ医や専門医に相談

町の取り組み

族交流会の役割は重要です。

平成23年度

「脳力アップ教室」 開成町介護予防事業

認知症サポ 養成講習会 夕

域のリ 民に身近な自治会や商工会 認知症サポーターとは、 の方の参加をお願いします 等に声をかけさせていただ 成講習会を開催します。 期待されます。今年度も養 になってもらうことで、 とを言います。 知症の人やその家族を温か 理解を持ち、 知症に関する正しい く予定です。一人でも多く くの人に認知症サポータ く見守り、 開成町では、 りの担い手が育つことも を養成しています ーダーとしてまちづ 支援する人のこ 地域などで認 認知症サ 一人でも多 知識と 町 認

県支部の主催で 知症の方と家族の会神奈川 公益社団法人認 「認知症の

> 聞きた できました。また、 応方法や、 なエピソー 流会と講演会が開催されま 同士が力を合わせたり、 人の世界を知ろう」 家族交流会では、



認知症の方の家族の会

報を共有したりするなど家 を深めることができました。 講演会にも大勢の参加があ 医からの助言もありました。 が日ごろ悩んでいることや どをお互い共有することが 族の受け止め方・考え方な され、それぞれの家族の対 護をしている中での具体的 じように介護をしている方 一人で抱え込むことなく同 ーマで認知症介護家族交 認知症についての理解 いことについて専門 症状に対する家 ドについて話が 参加者 という 介

> 的な内容です。詳しくは同防に取り組めるような実践 時配布の5月1日号おしら 的な予防方法についてとり せ版をご覧ください 症について関心をもち、 あげます。 症予防について」 予防事業のテーマは「認知 今年度の各地域での 一人一人が認知 で、 具体 介護

予

めに、 ましょう まちを一緒につくって としても安心して暮らせる に取り組みましょう。 いきいきと生活していく いつまでも自分らしく、 もしも認知症になった 早くから認知症予防 そ

軽にお問い合わせくださ 認知症に関する相談は気

個保険健康課

広報かいせい 2011.5.1 広報かいせい 2011.5.1 6